



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月9日

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社
 コード番号 6055 URL <http://www.j-material.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 久男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理本部長 (氏名) 深田 耕志
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 TEL 059-399-3821

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	8,400	44.2	2,136	59.8	2,143	61.2	1,482	63.7
30年3月期第1四半期	5,825	9.0	1,336	27.7	1,329	27.9	905	39.8

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 1,346百万円 (50.2%) 30年3月期第1四半期 896百万円 (67.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	14.43	
30年3月期第1四半期	8.81	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	30,978	18,796	60.7
30年3月期	28,001	18,729	66.9

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 18,796百万円 30年3月期 18,729百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		10.00	10.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	25.6	3,100	17.8	3,100	16.7	2,100	15.7	20.43
通期	32,000	15.0	6,400	8.8	6,400	7.7	4,300	4.9	41.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	105,149,520 株	30年3月期	105,149,520 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	2,528,574 株	30年3月期	2,378,538 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	102,695,973 株	30年3月期1Q	102,770,982 株

当社は、平成30年3月1日付けで普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用情勢の改善を背景に緩やかな回復基調が継続しておりますが、米国政権の政策動向や近隣諸国における地政学的リスクの高まりなど、海外経済の不確実性により先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループが属する業界では、特に半導体市場においてIoT普及によるデータセンター向けの増加、スマートフォンの大容量化や高性能化によりNAND型フラッシュメモリの需要が拡大しました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業において、顧客の設備投資に伴い発生するインシヤル部門(特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工)は、主要顧客である半導体工場において増産に向けた設備投資が引き続き実施されたことから好調に推移しました。また、生産活動に伴い発生するオペレーション部門(特殊ガス販売管理業務、技術サービス等)も、半導体工場での生産活動が拡大していることから、主に特殊ガス販売、半導体製造装置メンテナンスを中心に順調に推移しました。

グラフィックスソリューション事業においては、主にデジタルサイネージ向け販売を中心に順調に推移しました。

太陽光発電事業では、三重県内で3か所の太陽光発電所(出力合計3.9メガワット)が稼働しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は8,400百万円(前年同四半期比44.2%増)、営業利益は2,136百万円(前年同四半期比59.8%増)、経常利益は2,143百万円(前年同四半期比61.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,482百万円(前年同四半期比63.7%増)となりました。

①エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は8,062百万円(前年同四半期比45.4%増)、セグメント利益は2,303百万円(前年同四半期比52.3%増)となりました。

②グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は273百万円(前年同四半期比28.3%増)、セグメント利益は37百万円(前年同四半期比312.8%増)となりました。

③太陽光発電事業

当セグメントにおいては、売上高は64百万円(前年同四半期比1.9%減)、セグメント利益は28百万円(前年同四半期比6.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,977百万円増加し、30,978百万円となりました。これは主にリース債権及びリース投資資産が292百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が1,262百万円増加、仕掛品が893百万円増加、有形固定資産が867百万円増加したことによります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,910百万円増加し、12,182百万円となりました。これは主に未払法人税等が489百万円減少したものの、短期借入金が2,886百万円増加、支払手形及び買掛金が350百万円増加、未払費用が258百万円増加したことによります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ66百万円増加し、18,796百万円となりました。これは主に配当金の支払により1,027百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益1,482百万円を計上したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月11日付「平成30年3月期決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,113,114	2,213,717
受取手形及び売掛金	9,849,998	11,112,060
商品及び製品	428,145	408,224
仕掛品	1,109,814	2,003,654
原材料及び貯蔵品	1,333,339	1,559,591
その他	1,476,362	1,426,433
貸倒引当金	△931	△1,091
流動資産合計	16,309,843	18,722,590
固定資産		
有形固定資産	3,733,179	4,600,628
無形固定資産		
のれん	380,622	327,978
その他	63,656	66,327
無形固定資産合計	444,278	394,306
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	5,606,068	5,313,769
差入保証金	1,284,774	1,289,132
その他	622,874	657,958
投資その他の資産合計	7,513,718	7,260,860
固定資産合計	11,691,176	12,255,794
資産合計	28,001,019	30,978,384
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,263,215	3,613,456
短期借入金	1,899,421	4,785,579
未払金	743,865	416,086
未払費用	415,622	674,463
未払法人税等	1,238,173	748,423
賞与引当金	346,908	201,087
その他	331,363	702,308
流動負債合計	8,238,571	11,141,405
固定負債		
リース債務	804,165	778,065
退職給付に係る負債	197,262	232,792
資産除去債務	26,770	25,448
その他	4,623	4,659
固定負債合計	1,032,822	1,040,967
負債合計	9,271,393	12,182,372

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,815	1,317,815
資本剰余金	1,598,482	1,598,482
利益剰余金	16,544,194	16,998,510
自己株式	△813,857	△1,066,672
株主資本合計	18,646,634	18,848,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,020	16,853
為替換算調整勘定	40,971	△68,976
その他の包括利益累計額合計	82,992	△52,123
純資産合計	18,729,626	18,796,011
負債純資産合計	28,001,019	30,978,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	5,825,865	8,400,682
売上原価	3,903,481	5,620,558
売上総利益	1,922,383	2,780,124
販売費及び一般管理費	585,835	643,673
営業利益	1,336,548	2,136,451
営業外収益		
受取利息	1,599	245
受取配当金	2,057	2,062
受取賃貸料	3,318	4,238
その他	6,251	7,250
営業外収益合計	13,225	13,796
営業外費用		
支払利息	2,397	2,068
不動産賃貸費用	657	652
為替差損	16,714	3,089
その他	25	576
営業外費用合計	19,795	6,386
経常利益	1,329,978	2,143,861
特別損失		
固定資産除売却損	—	95
特別損失合計	—	95
税金等調整前四半期純利益	1,329,978	2,143,765
法人税、住民税及び事業税	470,079	721,384
法人税等調整額	△45,571	△59,645
法人税等合計	424,507	661,739
四半期純利益	905,471	1,482,026
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	905,471	1,482,026

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	905,471	1,482,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,790	△25,167
為替換算調整勘定	△10,337	△109,948
その他の包括利益合計	△8,546	△135,115
四半期包括利益	896,924	1,346,910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	896,924	1,346,910
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年5月24日開催の取締役会決議に基づき、自己株式150,000株の取得を行いました。この結果、単元未満株式の買取による増加を含め、当第1四半期連結累計期間において自己株式が252,815千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が1,066,672千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	5,546,447	213,247	66,170	5,825,865
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,546,447	213,247	66,170	5,825,865
セグメント利益	1,512,482	8,984	26,919	1,548,386

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,548,386
全社費用(注)	△212,273
その他	435
四半期連結損益計算書の営業利益	1,336,548

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	8,062,071	273,665	64,945	8,400,682
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	8,062,071	273,665	64,945	8,400,682
セグメント利益	2,303,873	37,091	28,663	2,369,628

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,369,628
全社費用(注)	△234,236
その他	1,059
四半期連結損益計算書の営業利益	2,136,451

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。